

活動報告——令和三年度

——令和元年度例会記録——

第一回例会（大会） 四月十七日

・海子から余秀華へ——（極）私的体験的
あるいは「揺揺晃晃」的詩論

宮尾 正樹

第二回例会 七月三日

・『川文粹』について

富 嘉吟

・曹植の游仙詩について

趙 美子

第三回例会 十二月七日

・周興嗣研究

泰田 利栄子

・非量詞用法の“个”と“二”の共起に
関する一考察——“个+NP”形式を
中心に——

王 芸嬾

・魔術的リアリズムから異なる道へ——閩
連科の「神実主義」

李 夢雨

◇同日付で会誌『お茶の水女子大学中国
文学会報』第四十号を発行した。

◇令和三年四月十七日（土）に第四十回
大会をオンラインで開催した。大会終
了後総会を開き、令和二年度の会務、
会計報告を行った。

卒業論文・修士論文題目

令和三年度三月卒業（十一名）

河北 華実 中国初等教育における古典教育の内容分析

—主体的な学習に着目して—

酒井 穂子 中国人と日本人の名前—性別判別につい

て—

松本 季依 中国のアイドル文化とマーケティングの観

点から日本のアイドルと比較して

二塚 咲来 中国の教育格差改善及び日本企業による支

援の意義に関する考察

岩井 眞子 大学教育を中心とした日中の教育比較

柏原 野々花 『楚辞』における屈原像について—「離騷」

と「卜居」・「漁夫」における主人公像の比

較—

菊池 麗七 中国とフランスにおける日本のアニメ／

マンガ／ゲームの受容について—フアツ

ション／コスメブランドとIPコラボの視

点から—

長滝 理乃 『搜神記』における鳥のイメージ

原 有佳里 中国古典文学における男性の妊娠・出産

—その認識と受容について—

水野 志和 戴望舒の作品における女性表象と、その作

品から見る戴望舒の自意識「八重子」を中

横村 くるみ

心に現代フェミニズムの観点から

2010年代の中国におけるジェンダー

感覚とフェミニズム意識—テレビドラマ

『杉来了一Boss & Me-』の観察から—

令和三年度三月修了（五名）

呉 優美子 岑参詩の送別歌行について——その語りから

導かれるもの——

王 其涵 中国語における疑問詞の非疑問用法について

“怎么……呢”“及び”“哪儿……呢”“からみる

反語文の談話機能

馬 翊璇 敵歌峇小説における研究——フェミニズム物語

論の視点より——

林 家好 非母語話者の特徴について——林文月と蕭蕭

が翻訳した「たけくらべ」を中心に——